

2024年

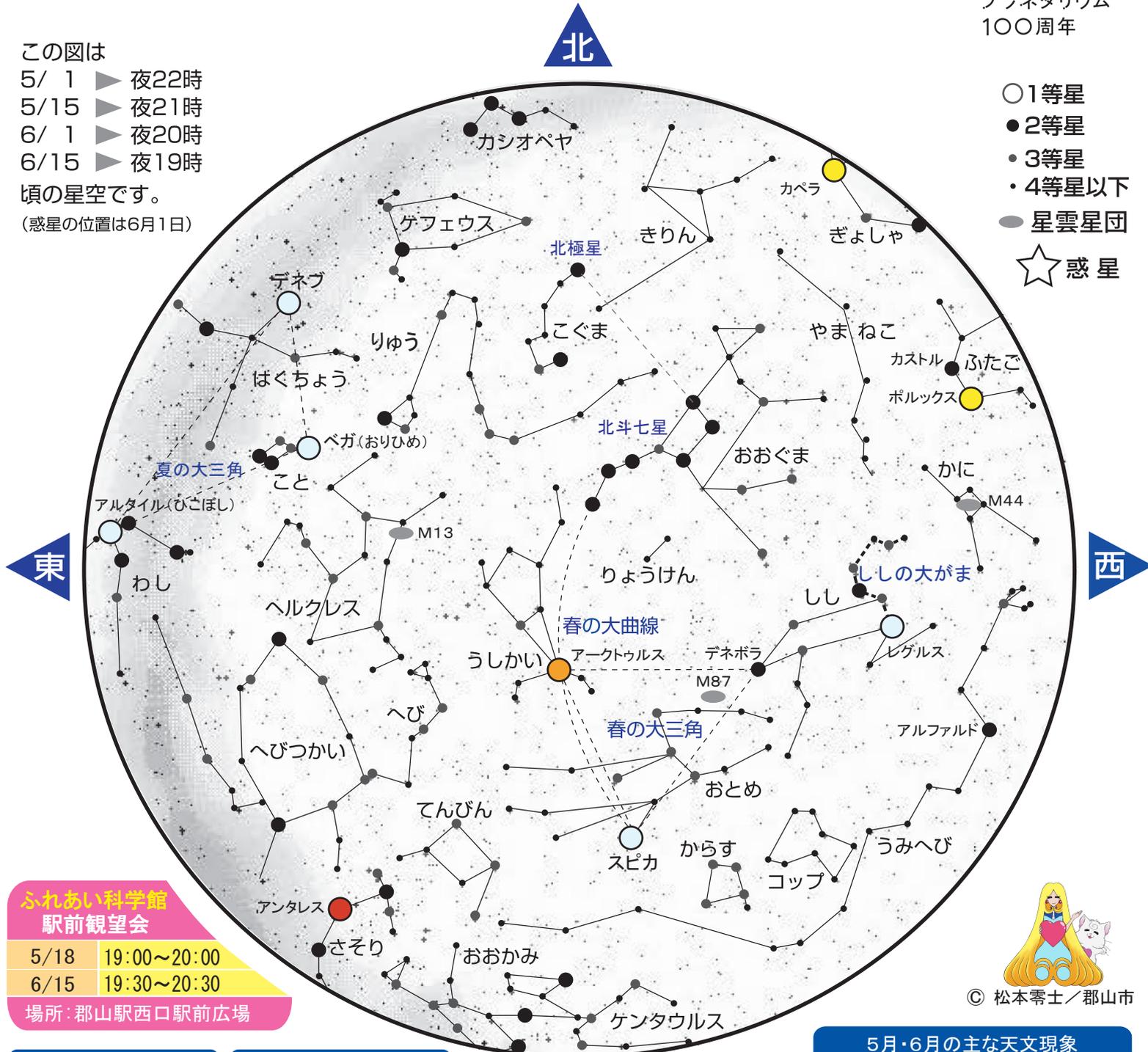
5月 ▶ 6月の星空



プラネタリウム
100周年

この図は
5/ 1 ▶ 夜22時
5/15 ▶ 夜21時
6/ 1 ▶ 夜20時
6/15 ▶ 夜19時
頃の星空です。
(惑星の位置は6月1日)

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ☆ 惑星



ふれあい科学館
駅前観望会

5/18 19:00~20:00

6/15 19:30~20:30

場所: 郡山駅西口駅前広場



© 松本零士/郡山市

郡山の日の出・日の入		
5/ 1	4:41	18:31
5/15	4:27	18:44
6/ 1	4:16	18:57
6/15	4:14	19:04

月の満ち欠け		
新月	5/ 8, 6/ 6	
上弦	5/15, 6/14	
満月	5/23, 6/22	
下弦	5/1, 5/31, 6/29	

※上弦、下弦は半月です。



星図ダウンロードは
こちらから

5月・6月の主な天文現象	
5/ 6	みずがめ座 η 流星群が極大
5/10	水星が西方最大離角
6/21	夏至

宵のころ、南の空には「春の夫婦星」が輝きます。うしかい座の「アークトゥルス」とおとめ座の「スピカ」です。その2つの1等星と、しし座のしっぽに輝く2等星「デネボラ」を結ぶと「春の大三角」ができあがります。しし座のしっぽは2等星ですが、心臓には1等星「レグルス」が輝き、そこから視線を下げると今度うみへび座の心臓の星が見えてきます。赤く輝く2等星の「アルファルド」です。アルファルドは孤独なものという意味を持ち、まわりには明るい星がありません。少し寂しそうにも見えますが、アルファルドが輝くうみへび座は全天88の中で1番大きな星座です。寂しさをもものともせず春の空にどっしりと構えています。また2番目に大きな星座はおとめ座、3番目はおおぐま座です。実は大きい星座トップ3はすべて春の星座なのです。おとめ座は1等星スピカを、おおぐま座は「北斗七星」を目印に探し、春の空ならではの星座の大きさをじっくりとお楽しみください。

5月6日にみずがめ座 η 流星群が極大を迎えます。多く見られるのは5日と6日の3時台で、空の暗い場所で1時間あたり5~10個ほどの予報です。今年は月明かりの影響がほとんどありません。空を広く見渡せる場所で、防寒対策を忘れずに観察してみてください。ピークの時間帯は夜明け前となりますが、ゴールデンウィーク終盤に挑戦してみたいはいかがでしょうか。

